

発展祭で市政功労者・一般功労者ほかを表彰

5月8日の市制57周年記念発展祭で、市政功労者・一般功労者の表彰と、平成20年度中に多額の寄附などをされた皆さんに、特別感謝状を贈呈しました。

（敬称略）5月8日現在

■市政功労者

鈴木健治



（古井町／75歳／町内会長
4年・農業委員12年）

石川道代



（根崎町／72歳／安城保護司会副会長8年・同会長5年）

杉村和見



（篠目町／76歳／安城市体育協会副会長4年・安城市軟式野球連盟会長8年）

■市政功労表彰留保者

（現職中につき表彰を留保）
神原亘（宇頭茶屋町／46歳／市消防団団長）

近藤啓（御幸本町／69歳／市消防団南明分団分団長）

■一般功労者

加藤弘（美園町／68歳／保護司）

鶴見昭康（明治本町／68歳／保護司）

都築博夫（姫小川町／76歳／保護司）

澤田勤（住吉町／69歳／保護司）

鈴木和夫（南町／75歳／市交通指導員）

山本敏之（昭和町／67歳／安城商工会議所議員）

日下明子（篠目町／74歳／市スカウト連絡協議会理事・副理事）

近藤武雄（桜井町／62歳／市ス

カウト連絡協議会理事・監事）

石川秀信（小川町／68歳／市弓道会会長・市体育協合理事）

水野順子（里町／69歳／市体育指導委員）

野村德行（和泉町／73歳／市体育指導委員）

齋藤美智子（里町／72歳／市体育指導委員）

石川政子（安城町／66歳／市体育指導委員）

岩崎隆雄（城ヶ入町／67歳／市体育指導委員）

稲垣正浩（山崎町／40歳／市消防団団員・分団長）

大野琢也（上条町／40歳／市消防団団員・分団長）

大見雅康（明治本町／41歳／市消防団団員・分団長）

安城作野土地画整理審議会

（桜町／土地画整理事業推進）

■特別感謝状被贈呈者

大見兼行（新明町）

教育環境推進のため多額の寄附

大見敏昭（新明町）

子育て環境推進のため多額の寄附

加藤孝（榎前町）

芸術文化振興のため貴重な美術作品の寄贈

加藤博（榎前町）

芸術文化振興のため貴重な美術作品の寄贈

神谷ミサ子（岡崎市）

芸術文化振興のため貴重な美術作品の寄贈

故 所隆美（相生町）

芸術文化振興のため貴重な美術作品の寄贈

名鉄西尾線新駅建設市民の会長 横山登喜次（桜井町）

名鉄西尾線南桜井駅建設の推進と都市基盤整備のため多額

の寄附

アイシン・エイ・ダブリュ株式会社（藤井町）

都市基盤整備のため多額の寄附

あいち中央農業協同組合（御幸本町）

都市基盤整備のため多額の寄附

株式会社イノアックコーポレーション（名古屋市中村区）

都市基盤整備のため多額の寄附

東洋理工株式会社（藤井町）

都市基盤整備のため多額の寄附

万能工業株式会社（今本町）

都市基盤整備のため多額の寄附

医療法人純和会矢作川病院（藤井町）

都市基盤整備のため多額の寄附

愛三工業株式会社（大府市）

保健事業推進のためAED（自動体外式除細動器）の寄贈

☎ 76-2201

7月1日から

新たな病児・病後児保育を開始

就労などの理由で、家庭での保育が困難な子どもを対象に、病気や病気の回復期の間、一時的に預かります。

今まで、市役所西会館で実施していた病後児保育は、安城老人保健施設に移ります。

●対象 市内在住の生後6か月～小学3年生

●場所 安城老人保健施設（法連町8-1）

●日時 月～土（祝）・年末

介護保険負担限度額認定申請を受け付け

特別養護老人ホームなどの介護保険施設へ入所、またはショートステイを利用した場合にかかる食費・居住費の負担額が軽減されます。対象になると思われる人は、介護保険課まで問い合わせください。

●対象 世帯全員が市民税非課税の人

■認定証の更新を
現在の介護保険負担限度額

スポーツ指導者養成講習会

指導者として必要な基礎知識を習得する講習会です。

●とき 7月4日（土）・25日（土）

8月5日（火）・22日（土）、9月2

日（水）・26日（土）、10月7日（水）

24日（土）午後6時45分～8時30分（全8回）

※日には仮予定のため、変更の可能性あり。時間はAED講習時のみ午前9時～正午。

●ところ 市体育館

●内容 AED（自動体外式除細動器）の使い方、指導者としての考え方、栄養学、救急法やトレーニングの理論・実技など

●参加資格 NPO法人

安城市体育協会加盟団体

登録者、市内団体所属関

係者（スポーツ教室・ス

クール指導者、体育指導

委員、学校関係者など）、

市内在住・在学・在勤で、

これから指導者を目指す人

●定員 50人（先着順）

●参加料 1000円

●申し込み 6月6日（土）

～25日（水）午前9時～午後



☎ 75-5182

親子天文工作教室



7月22日（水）に、日本全国で日食を観察することができます。教室では、日食が起こるしくみなどの話をしながら、日食を安全に見るための日食グラスを作ります。

●とき 6月27日（土）午後1時～2時30分

●ところ 文化センター

●講師 浅田英夫氏（天文研究家）

●対象 中学生以下の子とその親

●定員 25組（先着順）

●料金 300円（フナエタ

リウム鑑賞券大人1枚分

付き）

●申し込み 6月6日（土）

午前9時に直接文化セン

ター窓口へ

●問い合わせ 文化セン

ター（☎ 76-1515）